

◎第3学年授業改善プラン

☆印については、ご家庭でも取り組んでいただけると嬉しいです。

	<p>現状分析（児童の実態）</p> <p>○成果 ●課題</p>	<p>・学校での取り組み（授業改善プラン）</p> <p>☆家庭学習ポイント（保護者の方々へ）</p>	<p>チェック</p>
<p>国語</p>	<p>○学力調査によると、「言語についての知識・理解・技能」の観点において、区平均正答率より1.8ポイント上回っている。</p> <p>●「書く能力」が9.3ポイント、「読む能力」が8.1ポイント、区平均正答率よりも下回っている。</p>	<p>・言葉を正しく使う力や漢字を正しく書く力が高いため、国語辞典を活用した意味調べや、漢字の反復練習を取り入れながら、さらに力を伸ばしていく。</p> <p>・まとまった文章を読んだり書いたりする力は、各教科にとって横断的に必要不可欠な力である。よって、図書館を利用した学習と、文を書く機会を多く設けることで、読み書きの力を伸ばしていく。</p> <p>☆自分の興味のあるものを切り口に、物語や科学読み物など、いろいろな本に親しむことができるよう、読書の機会を作ってあげてください。</p>	
<p>社会</p>	<p>○興味関心が高く、学校の周りや駅周辺のまちの様子など、意欲的にメモを取って調べることができる。</p> <p>○方位や地図記号の意味など「知識・理解」「技能」の観点では理解度が高い</p> <p>●地形やまちの様子から、そこにはどんな土地活用がなされているかを思考する、などといった、考えを深める力が弱い。</p>	<p>・引き続き、スーパーマーケットや資料館の見学など見て学ぶ活動を取り入れて、意欲を高める。</p> <p>・「なぜだろう。」と疑問に思ったことについて予想を立てたり、小グループで話し合ったりすることで、自分の考えをもつことができる時間を設ける。</p> <p>☆一緒に買い物に行ったり、お出かけしたりして、身近な中野区の様子に触れさせてください。その際「なぜだろう？」と感じたことを話し合えると、思考を深めるきっかけになります。</p>	
<p>算数</p>	<p>○学力調査によると、すべての観点において、区平均正答率より上回っている。特に計算の技能や、長さ、図形についての知識がよく身に付いている。</p> <p>●内容別では「時こくと時間」が区平均正答率より2.6ポイント下回っている。</p>	<p>・習熟度別の少人数指導で個別指導の時間を確保し、東京ベーシックドリルを使って、不得意分野の克服をする。</p> <p>・日常生活の中で、時刻と時間を意識させる声かけをし、体験的に時間の感覚をつかませていく。また、適宜「時こくと時間」の復習問題に取り組みさせる。</p> <p>☆時計を読み時間を求めたり、長さや重さを計ったりする経験を、お手伝いや日常生活の中で多くとってあげてください。</p>	
<p>理科</p>	<p>○身近な動植物に興味をもち、意欲的に育てたり観察したりすることができる。実験では、今までの自分の経験から予想を立てて行うことができる。</p> <p>●実験の結果と、そこから分かったことを区別して表現することが今後の課題である。</p>	<p>・観察や実験では、記録を分かりやすく書く指導をし、考えを整理しながら問題を解決できるようにしていく。</p> <p>・実験の結果だけではなく、予想と比較して分かったことを書けるように指導していく。実験後の学び合いの時間を大切にしていく。</p> <p>☆科学的なものの見方を育むことができるよう、生活の中での身近な自然の変化について「どうしてだと思う？」と投げかけてみてください。</p>	
<p>音楽</p>	<p>○音楽を形づくっている要素の働きを感じながら、意欲的、積極的に音楽表現活動に取り組むことができ、音楽に対する興味・関心をもっている。</p> <p>●楽器のリコーダーの学習では、運指など技能面でのつまずきを感じている児童たちが見られ、適切な練習方法で、継続的に取り組むことが難しい。</p>	<p>・伸びのある明るい声で歌ったり、演奏したり、音楽をよく聴き感じ取ったことを体の動きで表したりするなど、多様な音楽活動を通して、音楽に親しむようにする。</p> <p>・楽譜に親しみ階名で歌い、リコーダーで短い旋律を吹くなどの基礎的な積み重ね学習においては、必要に応じて補充学習も行い指導する。</p> <p>☆楽器を持ち帰った時は、学習している曲を聴き、息遣いや運指、音色の美しさなど、よい所を認めてあげましょう。また、思うように演奏できない場合は、助言をお願いします。保護者の方と一緒に、繰り返し練習する時間をつくりましょう。</p>	
<p>図工</p>	<p>○新しい技法や材料に対して関心が高く、意欲的に取り組んでいる。</p> <p>●早く作りたい気持ちが先行し、丁寧さや既習技術の活用が不十分になる児童がいる。</p>	<p>・既習の技術も再確認して製作に入るようにする。作品例を示したり、具体的なポイントを絞ったりして、目指す完成度を明確にする。</p> <p>☆表したいことをしっかり表現することができたか、作品について話を聞いてみてください。また、身近な美術作品を見た時や身の回りのものに触れた時に感じた美しいと思う気持ちや感動を、言葉にして話し合ってください。</p>	
<p>体育</p>	<p>○運動に意欲的に取り組んでいる。特に水泳では、自分の目標に向けて努力する姿が見られる。</p> <p>○体力テストの結果では、男子は「立ち幅とび」が全国平均を上回っている。女子は、「50m走」と「上体起こし」が全国平均と同レベルである。</p> <p>●男女ともに「ソフトボール投げ」「反復横跳び」が全国平均、都平均を下回っており、目的に応じて動ける力を育てる必要がある。</p>	<p>・コーディネーショントレーニングを授業に取り入れ、身体の使い方を意識させることによって、目標とする運動・行動を確実に発揮できる力を得ることができるよう工夫する。</p> <p>・ボールを使った運動を授業に多く取り入れ、ボールの扱いに慣れ積極的に運動できるようにしていく。</p> <p>☆体育の授業や友達との遊びなどで、前よりもできるようになったことがあれば、認めてほめてあげてください。放課後や休日も、進んで体を動かして遊ぶことにつながると思います。</p>	